

TNFD・SSBJの本質から

価値創造実践講座

身近なフィールド「公園の食べられる森」を
地球に見立てて

開催形式

全3回 連続講座

9月・10月・11月に各1日を予定

※各回ごとの参加も可能ですが、3回を通して受講いただくことで
本講座が目指す価値創造の視点をより深く身につけていただけます。

会場

大宮交通公園

京都府京都市北区大宮西脇台町 17-1

TNFD・SSBJは、企業がサステナビリティや ESG を実現していく上で取り組むべき領域として注目されています。但しその本質は、「対応しなければならない」視点だけではなかなか見えてきません。未来を見据える組織は、その対応に留まるのではなく、その先にある価値を追求されるでしょう。

本講座では、TNFD・SSBJを単なる制度対応の対象ではなく、ビジネスが自然と社会との関係性を結び直し、新たな価値を生み出していくツールとして捉えます。この分野に関わる多様な専門家・研究者が1チームになって、「公園の食べられる森」という身近なフィールドを起点に、TNFD・SSBJの本質を読み解き、そのエッセンスを価値創造の方へつなぐところまでナビゲートします。

言い換えると、TNFD・SSBJへの対応を一部の担当者だけの課題にするのではなく、一人ひとりが自分事として向き合い、自然、社会、ビジネスとの関係性の中で捉え直していく—そのプロセスを通じて、様々なステークホルダーと共に正の連鎖を生み出す可能性を見出し、価値創造の方へつなげていきます。

主催

地球社会レジリエンスセンター
<https://gcrs.or.jp/>

共催

きょうと生物多様性センター (<https://www.pref.kyoto.jp/biodic/index.html>)
大宮交通公園

協力

京都大学新しい里山里海共創プロジェクト / 京都大学 大学院地球環境学堂 地球環境政策論分野

Day1 生態系から TNFD・SSBJ の本質を捉える

(9 月中旬予定)

本講座が目指すもの

本講座では、参加者一人ひとりが、TNFD・SSBJへの取組を自らの組織や地域の価値創造へどのようにつなげていくかを主体的に考え、自身の言葉で語り、実践につなげられるようになることを目指します。

- 10:00 - 11:30 セッション1 チェックインとイントロダクション
参加者自己紹介
講座の目的と全体構成
TNFD・SSBJの本質とは何か
- 11:00 - 13:30 セッション2 サステナブルフードを味わい、食から自然との関係性をひらく
- 13:30 - 15:30 セッション3 TNFD・SSBJの本質を、生態系を通して捉える
(座学) 生態系から「系」を捉える
流域、生物多様性と各制度との関係性
(フィールドワーク) ランドスケープなどで生物多様性を「測る」を体験
公園の中の「系」(つながり)を観察する
- 16:00 - 17:00 セッション4 協働対話&インサイト
テーマ 「TNFD・SSBJの現在地とこれから」

Day2 システム思考から TNFD・SSBJ の本質を捉える

(10 月中旬予定)

- 10:00 - 11:30 セッション1 チェックインと現場と振り返りの共有
- 11:00 - 13:30 セッション2 サステナブルフードを味わい、食を地域文化の一環として捉え直す
- 13:30 - 15:30 セッション3 TNFD・SSBJの本質を、システム思考を通して捉える
(座学) 「LEAP」アプローチとシステム思考
自然・地域社会・ビジネスの関係性を「システム思考」から捉える
(フィールドワーク) 公園とその周辺コミュニティを「地域社会」に見立てる
自らの視点を更新する
- 16:00 - 17:00 セッション4 協働対話&インサイト
テーマ 「システム思考を通して見るTNFD・SSBJの全体像」

Day3 TNFD・SSBJ の本質から価値創造へ

(11 月中旬予定)

- 10:00 - 11:30 セッション1 チェックインと現場と振り返りの共有
- 11:00 - 13:30 セッション2 サステナブルフードを味わい、食から価値創造を構想する
- 13:30 - 15:30 セッション3 TNFD・SSBJで多用される「レジリエンス」とは
(座学) レジリエンスのエッセンスと TNFD・SSBJの関係性
正の連鎖を生み出す視点
企業事例
(フィールドワーク) 公園とその周辺コミュニティを「地球」に見立てる
つながり軸、時間軸、プロセス軸、スケール軸から捉える
- 16:00 - 17:00 セッション4 協働対話&インサイト
テーマ 「TNFD・SSBJ対応から、正の連鎖で価値創造へ」

※本講座は初回開催につき、「プロトタイプ」として特別価格で実施します。

講座を皆様とともに育てていく一環として、学生・インターン取材班が講座に同行し、記録やインタビューを行います。

※講座料の一部は「公園で食べられる森創り」に活用されます。



※本講座3回修了者には「TNFD・SSBJの本質ベーシック講座修了証書」を付与します。

このプログラムに関心のある方は、下記宛先（地球社会レジリエンスセンター事務局）までご連絡ください

連絡先： contact@gcrc.or.jp